

令和2年 網走市議会  
文教民生委員会 会議録  
令和2年7月22日(水曜日)

○日時 令和2年7月22日 午前11時08分開会

○場所 議場

○議件

1. 議案第1号 令和2年度網走市一般会計  
補正予算中、所管分

○出席委員(7名)

委員長	永本浩子
副委員長	近藤憲治
委員	金兵智則
	工藤英治
	平賀貴幸
	古田純也
	村椿敏章

○欠席委員(0名)

○委員外議員(1名)

議長	井戸達也
----	------

○傍聴議員(5名)

石垣直樹
小田部照
澤谷淳子
川原田英世
松浦敏司

○説明者

副市長	川田昌弘
健康福祉部長	桶屋盛樹
健康推進課長	永森浩子
健康福祉部参事	細川英司

教育長	三島正昭
学校教育部長	林幸一
学校教育部次長	小路谷勝巳
学校教育課長	小松広典

○事務局職員

事務局長	武田浩一
次長	伊倉直樹

総務議事係長 神谷浩一

総務議事係主査 寺尾昌樹

午前11時08分開会

○永本浩子委員長 ただいまから、文教民生委員会  
を開会いたします。

本日の委員会ですが、付託されました議案1件を  
審査いたします。

進行ですが、初めに健康福祉部関係について、次  
に教育委員会関係の審査を行います。

それでは最初に、議案第1号令和2年度網走市一  
般会計補正予算中、当委員会所管分のうち、オンラ  
イン健康相談・保健指導事業の説明を求めます。

○永森浩子健康推進課長 議案資料8ページ、資料  
1号を御覧願います。

令和2年度一般会計健康管理費補正予算オンライ  
ン健康相談・保健指導事業につきまして、御説明い  
たします。

1の補正の理由及び内容であります。国の補正  
予算、及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生  
臨時交付金を活用し、オンラインによる健康相談や  
保健指導を行うためにかかる経費を追加補正するも  
のであります。

従来、妊産婦等に対する健康相談や保健指導につ  
きましては、来所、電話、訪問で行っております  
が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊  
急事態宣言の時期におきましては、外出の自粛や感  
染の不安から保健センターへの来所が減少するとと  
もに、プレマクラブ等の教室を中止したため、電  
話による個別相談で対応したところであります。

現在、各種事業につきましては、感染防止対策を  
講じて行っておりますが、来所に不安を抱える妊産  
婦等の対策として、対面による安心感の確保や電話  
で判断できない母子の様子などを把握するため、オ  
ンラインによる情報提供や相談対応が必要であると  
判断いたしました。

今後、来所に不安を抱える妊産婦等の安心、安全  
を確保するため、オンラインによる健康相談、保健  
指導の環境を整備し、保健師、管理栄養士、歯科衛  
生士が連携した個別相談や保健指導、さらには教室  
の参加や動画の配信など事業の目的や性質に合わせ

て活用してまいります。

金額につきましては164万円となり、内容につきましては、周知に伴う費用、インターネット通信料、タブレット端末等の備品購入費となります。

購入する備品の内容につきましては、タブレット端末6台、スピーカーフォン3セットのほか、Wi-Fi関連の機器となります。

2の補正額であります。歳出予算における補正前の額、補正額、財源内訳、補正後の額につきましては、(1)の歳出予算の記載のとおりとなります。

歳入予算における科目ごとの補正前の額、補正額、補正後の額につきましては、(2)の歳入予算記載のとおりとなり、母子保健衛生補助金、及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用するものであります。

以上で説明を終わります。

**○永本浩子委員長** それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

**○村椿敏章委員** 妊産婦さんの保健指導とか、その辺の相談だということなのですから、産前が何カ月間かあって、産後に1年とか、そういう期間があると思うのですけれども、その期間に相談というのは何件くらいされているものなのですか。

妊産婦さんというのは、現状何人くらいいらっしゃるのでしょうか。

**○永森浩子健康推進課長** 平成31年度の妊娠届出数の数は231名でした。

平成30年は190名、平成29年度は238名という人数になっております。

健康相談、保健指導につきましては、妊娠届出時、全員に対して保健指導をしておりますので、ただいま申し上げた数字の数の皆様には、相談及び保健指導を行っています。

そのほか、随時不安があるですとか、何か必要時に相談していただいておりますので、そういった相談数になっております。

**○村椿敏章委員** 年度ごとに人数も変わっているということなのですか、わかりました。

それでもう一つですね、国庫支出金の母子保健衛生補助金というやつと、それから臨時交付金の二つを使っているのですけれども、この補助金のほうというのは、大体5割が補助になるのではないかと思うのですが、その辺が補正額の中に79万5,000円と80万5,000円の差があるのですが、この差はどんな

ことなのでしょう。

**○永森浩子健康推進課長** 国の補助金の率が、現在のところ、2分の1というふうになっておりましたので、この交付金と補助金の差なのですけれども、インターネット通信料が補助金の対象外となっておりますので、その分の差となっております。

**○村椿敏章委員** インターネット通信料が補助の対象外ということですね、わかりました。

以上です。

**○永本浩子委員長** ほかに質疑ございませんか。

**○金兵智則委員** ちょっと、何点かについて伺わせていただきたいと思います。

これまでは来所、電話、訪問で対応していたのですが、新型コロナの関係でこういうふうにならざるを得ない状況で、こういうこともできるようにしていきたいということなのだと思うのですけれども、現状一時緊急事態宣言が出て、外出規制があって、いま少し1人網走でも出ましたけれども、少しずつ戻ってきているのかなというふうに思いますけれども、現状来所、電話、訪問の健康相談というのは、一時に比べてやっぱり大分戻ってきているという方向でよかったですか。

**○永森浩子健康推進課長** 緊急事態宣言中の外出自粛中は、ほぼもうゼロに近いほどの相談数でしたが、最近は徐々に戻ってきておまして、妊娠届も普通に来られていますし、教室も感染防止対策を講じながら行って、参加数も通常どおり戻っているところです。

**○金兵智則委員** 徐々に、徐々に戻ってきているという中で、これを整備しなければいけないという状況なのだと思うのですけれども、やっぱり保健センターに行くのは嫌だよと。来ていただくのもちょっと嫌だよという、そういった声はまだあるということですか。

**○永森浩子健康推進課長** 直接ですね、そういった声をあまり聞くことはないのですが、ただそういった需要はあるのかなという、保健師の思いではあります。

**○金兵智則委員** ということは、これを準備したはいいけれども、使わないということもあるということなのですかね。

あるのかなということは、インターネットでできますよ、ネットで、オンラインで健康相談できるようになってはいますが、使われないということもあるということですかね。

あんまり需要がないのであれば、使うこともないのかなど。徐々に戻ってきているし、そういう声もないのであればお金をかけて準備をしましたけれども、使いませんということもあるという可能性があるということですか。

**○永森浩子健康推進課長** 今、このような事業をするという発信を何もしていませんので、その辺りどのぐらいの需要があるのか正直わからないのですけれども、若い年代の方たちは、かなりビデオ通話なりを利用しているという声も聞いていますし、発信をしていけば需要はあると思っております。

**○金兵智則委員** なるほどですね。

発信をすれば、もしかしたら可能性はあるのかなと。

でも不安を抱えながら、どうしてもまだ来ている可能性のある人、本当は嫌なのだけれども、そんなことも口に出さずに、でもやっぱり保健指導だから行かなければいけないと思っている人に対しては、もしかしたら需要があるのかもしれないので、それに対して発信をしていかなければいけないということで、多分チラシの作成があると思うのですけれども、このチラシ作成は作成してどうするのですかね。

どのように情報発信をしていきますか。

**○永森浩子健康推進課長** まずチラシですが、妊娠届出時にまずチラシを配布します。

あと、新生児訪問等や検診等でもチラシを配布したいと思っております。

その他はですね、ホームページですとか、今現在行っている母子手帳アプリのA b a b y等ででも発信していきたいと思っております。

**○金兵智則委員** はい、わかりました。

これこの後に補正予算が通った後、スケジュール的にはどれぐらいから開始できるというめどなのですか。

**○永森浩子健康推進課長** 準備が整い次第と思っておりますが、9月くらいからうちの職員のスタッフの体制を整えて、あと行っていけたらいいなと思っております。

あと工事等も必要になってまいりますので、そのあたりも状況を見ながら、準備ができ次第開始していきたいと思っております。

**○金兵智則委員** 不安を抱えながら、わざわざ来られなくてもいいように、これからなるということで、普通に来られる方はそれでも構わないと思

うので、その辺皆さんの声を聞きながらやっていただきたいなというふうに思います。

以上です。

**○永本浩子委員長** ほかに質疑ございませんか。

**○古田純也委員** タブレット以外でも、今なんか携帯やスマホなんかでも、オンラインでどんどんやっている方がどんどん増えているのですけれども、スマホを持っている方でも対応できるというのでよろしいでしょうか、健康相談は。

**○永森浩子健康推進課長** スマホでも対応できるようになっております。

**○古田純也委員** はい、わかりました。

**○永本浩子委員長** ほかに質疑ございますか。

**○平賀貴幸委員** はい、平賀でございます。

幾つか確認程度ですけれども、伺いたいと思いません。

まず、オンライン相談ということですが、端末を使うのはわかりましたけれども、相談する際には何らかのアプリケーションをかませるのだと思うのですけれども、例えばズームだとか、その辺はもう既に決まっていらっしゃるのですか。

**○永森浩子健康推進課長** 様々なアプリ等があるとは思いますが、現在ですね、道内でも今おっしゃったような、議員がおっしゃったように、ズームですとかを使用して、実際に行われているところもありますので、現在まだ何を使うのかは決めておりませんが、そういった状況を見ながら検討して準備をしていきたいと思っております。

**○平賀貴幸委員** 若い世代が中心に基本的にはなると思っております。

ズームもしくは、あえてラインでやるというのも一つだと思いますので、その辺は先進の自治体とかを見ながらやっていただきたいと思います。

案外、ラインのほうが使いやすいという話も、こういう場合はあるのかもしれないと思っております。

それと、動画の配信用ということでしたけれども、配信ですから一つは双方向の形でズームだとかそういったものの配信はもちろんなのでしようけれども、教室だとかそういうものも録画したものを配信するというのもあると思っております。

それは、どうやってやる考え方なのでしょうか。

**○永森浩子健康推進課長** 動画の配信につきましては、もちろん録画したものを配信するというのもありますし、実際その場で保健師なりが、例えば沐浴等の技術をやって、やっているところを動画にし

て、タイムリーに流して一緒に双方でやってみると  
いうことも可能なのかなというふうに考えております。

**○平賀貴幸委員** そうすると、例えばユーチューブ  
等にアップをしておいて、網走市のSNSに流すなり、  
ホームページに載せるなり、あるいはチラシに  
QRコードをつけて見られるようにするなり、そんな  
形で対応できるかと思いますが、このチラシなの  
ですけれども、アプリケーションを何に使うのか決  
まったらですけれども、QRコードを付けて、そこ  
をピッとやるだけですぐ接続して教室なり、何らか  
の相談なりができるようになったほうが、本当は最  
もスムーズで使い勝手のいいものなのですけれど  
も、その辺は何か配慮されたチラシになるのでは  
うか。

**○永森浩子健康推進課長** ただいまのところです  
ね、そこまで詳しく決まっているものは、まだござ  
いませぬ。

今、委員がおっしゃったようなことも検討しなが  
ら、作成していきたいと思っております。

**○平賀貴幸委員** 最初の3秒で見て、それ以上見る  
か、どうかを決めるのだそうなのですよね。

最初の3秒で見て、面倒くさいなと思ったらもう  
使わないみたいですから、そこが大事なのでできる  
だけそういった形で一番簡単に使えるようなものに  
していただければいいのかなと思いますので、ぜひ  
若い世代の良さ、多いところですから、いろいろ工  
夫してやっていただければと思います。

以上です。

**○永本浩子委員長** ほかに質疑ございませぬか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、お諮りいたします。

議案第1号令和2年度網走市一般会計補正予算  
中、所管分のうち、オンライン健康相談・保健指導  
事業については、全会一致により原案可決すべきも  
のとして決定してよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように決定されました。

---

**○永本浩子委員長** 次に、教育委員会関係に入ります。

議案第1号令和2年度網走市一般会計補正予算  
中、当委員会所管分のうち、小学校感染症対策等事  
業と中学校感染症対策等事業について、関連があり  
ますので一括して説明を求めます。

**○小松広典学校教育課長** 議案資料の9ページを御  
覧願います。

令和2年度一般会計補正予算のうち、小学校学校  
管理費小学校感染症対策等事業について御説明申し  
上げます。

補正の理由につきましては、各学校が段階的な学  
校教育活動の再開に際して、感染症対策等を徹底し  
ながら子供たちの学習補償を実施するにあたり、校  
長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよ  
う、国が支援するための学校保健特別対策事業費補  
助金、及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生  
臨時交付金を活用することとし、追加補正しようと  
するものでございます。

事業の内容につきましては、一つ目には学校にお  
ける感染症対策等支援として密閉、密集、密接を回  
避し、児童生徒、教職員等の感染症対策に必要な  
物品の購入費等、及び夏季休業期間短縮等に伴う  
熱中症対策等に係る経費とされておりますが、現在  
各校から取りまとめ中である中では、感染症予防対  
策として手洗い用のロングレバーですとか、熱中症  
対策として教室内の換気に必要なサーキュレーター  
や、熱中症系などが上がってきているところでござ  
います。

二つめには、子供たちの学習保障支援として感染  
症対策等を徹底しながら、感染の状況や児童生徒の  
状況に応じた学校での教育活動や、家庭学習を実施  
する際に生じる経費として、効果的な学習のために  
用いる教材の購入や児童生徒の学びのために必要な  
経費とされておりますが、各学校からは三密対策と  
して、空き教室や多目的スペースを活用して授業を  
実施する場合に必要な大型ディスプレイですとか、  
休校時におけるドリルなど学習教材などが上がって  
きているところでございます。

補助となる金額は、1校当たりの児童生徒数に応  
じて補助上限額が設定され、児童数500人以上の潮  
見小学校が400万円、300人以下のほかの8校につ  
いては200万円となりまして、合わせて2,000万円が補  
助対象額となり、補助率は2分の1となるものでは  
ありますが、交付金と合わせて2,000万円を追加しよう  
とするものでございます。

補正額につきましては、小学校分として2,000万  
円の増、財源につきましては2の(1)のとおりで  
ございます。

次に、議案資料の10ページを御覧願います。

令和2年度一般会計補正予算のうち、中学校学校

管理費中学校感染症対策等事業について御説明申し上げます。

こちら先ほどの小学校と同様に、生徒数301人以上500人以下の第三中学校が300万円、ほかの5校が200万円となりまして、合わせて1,300万円が補助対象となり、補助率が2分の1となるものですが、交付金と合わせまして1,300万円を追加しようとするものでございます。

補正額につきましては、中学校分として1,300万円の増、財源につきましては2の(1)のとおりでございます。

説明は以上でございます。

**○永本浩子委員長** それでは質疑に入ります。

質疑ございませんか。

**○村椿敏章委員** 学校の教室や、それから体育館の換気等がやっぱり問題になっているのじゃないのかと思うのですが、網走市役所のほうも1時間おきとか換気をしていますよね。

学校でも今のところは、どのような形で換気とかをされているのですか。

**○小路谷勝巳学校教育部長** 学校につきましては、文部科学省から示されております、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」に基づきまして、各校定期的に換気を行うということになっております。

具体的には、45分または50分の授業の合間にある休み時間ごとに換気をする。また、今の状況でしたら夏ですので、授業中も窓を開けて換気を行っているという状況にあると思います。

**○村椿敏章委員** そうですね。

夏だったら開けられるけれども、冬だと大変なのですね、やっぱりね。

わかりました。

あと、その校長の裁量で感染症対策になるものをいろいろと聞き取りした上で、設置をするということだと思うのですが、今回小学校とそれから中学校と二つありますよね。

呼人小中学校の場合は、どちらのほうの補助金も入るような形なのでしょうか。

**○小松広典学校教育課長** 呼人小中学校につきましては、小学校分200万円、中学校分が200万円として予算措置しようとするものでございます。

**○村椿敏章委員** そうなのかなと思いつつ、ただ呼人の場合は浜風がなかなか入ってこないところ

で、網走といえどもかなり暑い部分なので、手厚く助成できればいいのかなと思ったものですから、それでいいんじゃないのかなと私も思います。

以上です。

**○永本浩子委員長** ほかに質疑ございませんか。

**○平賀貴幸委員** 確認だけになるとは思いますけれども、200万円なり、300万円なりそれぞれ上限があるのですけれども、仮にそれでは足りなかった場合はどうするのだろうというのが1点と、逆に使いきれない学校が出てきた場合の予算というのは、よその学校に回すとか、そういうことがあり得るものなのかと、どういうふうな考え方をすればいいのか伺いたしたいと思います。

**○小松広典学校教育課長** 今回の補助金につきましては、まず予算の中で収めていただくように校長先生にはお願いしているところなのですが、基本的に調達に係るスキームとしましては、本事業は国の補助金でありまして、適切な執行が必要となるということもございますので、各学校長から上がってきている調達物品等につきましては、感染症予防、学びの保障のそれぞれの事業目的に合致するということを確認しまして、調達事務については、市教委が行おうというふうにしていただいております。

です。例えばある学校です。Aという学校、Bという学校で同じようなものが出てきた場合については共同で、額にもよりますけれども、共同の調達をかけようと思っておりますので、そういう面では競争によって価格が低くなったりですとか、その辺の効果という部分では出てくるのかなというふうに考えております。

学校間の金額のやりとりにつきましては、要項上それはできないということになってございます。

**○平賀貴幸委員** 理解はいたしました。

調達の希望は各学校から上がってくるけれども、全部の取りまとめは教育委員会でやるということで、そうですね、学校ごとのやり取りはできないということですね、わかりました。

できるだけ有効に使われるようにやっていただきたいと思います。既にこんなものがあるものも出てきているものがあれば、お聞かせをいただきたいと思うのですが、

**○小松広典学校教育課長** 今回、感染症予防の中でも熱中症の対策につきましては、夏季休業期間の短縮によりという部分がついておりますので、調達に

については至急進めなければならないということで、例えば上がっている中でいくと、保冷材の冷凍保存用の冷凍庫ですね。

それから冷感スカーフ、首に巻くことによって、涼しく感じるものですか、あと遮熱レースカーテンですね、熱線を遮熱するレースのカーテン。それから、あと多いのはやっぱり冷風機とかが上がっている部分でございます。

あと感染症予防の関係でいきますと、手洗い石けんの非接触型のディスペンサーですね、電動のものになりますけれども、そのようなものが上がってきております。

学びの保障の観点でいきますと、オンライン配信用のビデオ撮影機材が上がってきていたりですか、あとDVDの複製機ですね、ディプリケーターというものですけれども、同時に何枚も焼けるようなものが上がってきていたりだとか、あとは分散して授業を行うための大型ディスプレイやプロジェクター、それからデスクパーテーションといいますか、机の仕切りをつくるようなものというのが上がってきております。

あと教材としましては、教師用のデジタル教科書ですか、休校中に課題として使用するオンラインのドリルというところが、要望としては上がってきているところでございます。

**○平賀貴幸委員** 積極的に検討されて、各学校でも進んでいるというのわかりました。

適時そこは、状況把握しながら進めていただきたいと思いますが、一方ですね、網走は今のところ災害もなく今年は安定しているのですけれども、いつあるかどうかわからない中で、今までコミセンが避難所先だったのが、多分学校になっていくということがあると思うのですよね。

そのときにはこういった備品、もちろん使えるのに向かないものもあるのですけれども、こういったものも、そういったときには活用することは差し支えないというふうに思っているのもいいものなのでしようか。

**○林幸一学校教育部長** 今回そろえる部分は、基本的には今回の学校の児童生徒のためにということになりますけれども、そういったところはですね、防災担当のほうでやっぱり防災の観点での整備のほうになるのかなとは思っております。

ただ、緊急の災害での避難所ということになりましたら、その辺は柔軟な対応も必要になってくるの

かなというふうには考えております。

**○平賀貴幸委員** わかりました。

**○永本浩子委員長** ほかに質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、お諮りいたします。

議案第1号令和2年度網走市一般会計補正予算中、所管分のうち、小学校感染症対策等事業、及び中学校感染症対策等事業については、全会一致により原案可決すべきものとして決定してよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように決定されました。

各委員、理事者より何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは以上で、文教民生委員会を閉会いたします。

お疲れさまでございました。

午前11時37分閉会